

イベント情報

講演会 「屋久島のニホンザルの生態と社会」 —森とサルから学んだこと—

世界自然遺産の島、屋久島の森に生息する野生ニホンザルの社会と生態を、野生ザルを入りつけた「良きストーリー」としての経験や、野生群の分裂と乗っ取りといったエピソードを織り交ぜながら紹介します。

日時：1月12日(月・祝)
午後2時～4時

【講師 PROFILE】

丸橋珠樹氏

1952年、愛媛県生まれ。京都大学理学部卒・同大学院博士課程修了(理学博士)。専門は霊長類学。世界各地の熱帯林で霊長類の社会生態を研究。武蔵大学名誉教授。

講師：武蔵大学名誉教授 丸橋珠樹氏
場所：2階会議室
定員：25人(事前申込制)
対象：一般(中学生以上)
申込締切日：1月6日(火)



令和7年度第3回 練馬区在宅療養講演会 後日上映会 自分の明日を考える ～ひとり暮らしの在宅療養～

日時：1月13日(火) 午後2時～3時半

場所：小竹図書館 2階会議室

講師：医療法人社団 焰 やまと診療所 練馬 水落 紀世子氏(医師)

定員：20人(事前申込制)

対象：一般(中学生以上)

申込：事前申込制(カウンターまたは電話にて受付)

ボランティアの時間

～ちょっと本の修理をしてみませんか？～

日時：1月15日(木) 午後1時半～3時

場所：小竹図書館 2階会議室

対象：一般(中学生以上) 定員：10人(事前申込制)

申込締切日：1月6日(火)



イベント申込受付の注意事項

- ・ホームページ、小竹図書館カウンター、電話で申込できます。
- ・申込が定員を超えた場合は、抽選になります。
- ・抽選結果連絡日は、ホームページまたはポスターにてご確認ください。
- ・申込締切日に定員に満たなかった場合、カウンター、電話で、先着順で申込を受け付けます。

小竹図書館・練馬区健康づくり係 連携事業

ねりま ゆる×らく体操

～いつでも、どこでも、すこしでも～

日時：3月5日(木) 午前10時半～12時

場所：小竹図書館 2階会議室

講師：健康運動指導士 小俣淳子氏

定員：12人(事前申込制)

申込締切日：2月23日(月・祝)

対象：一般(60歳以上の人、親の健康が気になるので自分で覚えて親に教えたい人)

持ち物：水分補給の飲み物(水・お茶)、汗拭きタオル(肩幅以上の長さ)



1月の小竹図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				← 休館		
4	5	6	7	8	9	10
休館 →			よみきかせ 15:30～		ブックスタート 10:30～	新春 おはなし会 14:00～
11	12	13	14	15	16	17
新春 かるた大会 10:00～	講演会 屋久島の ニホンザル 14:00～	在宅療養 講演会 後日上映会 14:00～	よみきかせ 15:30～	ボランティ アの時間 13:30～		あかちゃん のおはなし会 10:30～
18	19	20	21	22	23	24
親子丸窓 工作会 10:00～	← 休館 蔵書点検					→
25	26	27	28	29	30	31
	休館					

臨時受取窓口 開設

● = 一般向けイベント

★ = 児童向けイベント

The Kotake Library News: Stained Glass



すてんどぐらす

令和8年1月発行 第394号

練馬区立小竹図書館

〒176-0004 練馬区小竹町 2-43-1

電話 03-5995-1121

指定管理者：ハートフルサポート共同事業体

今月の1冊をご紹介します!!

～旧暦で日本の四季を楽しみましょう～

「日本の七十二候を楽しむ」

—旧暦のある暮らし— 増補新装版

白井明大 / 文 有賀一広 / 絵

KADOKAWA 2020年

ISBN:978-4-04-400538-2

日本では古くから季節を大切に、旬の食材を食べ、時季に合わせた行事を行ってきました。季節を楽しんできた日本の暮らしについて、より深く知ることができる一冊です。



図書館員からひとくちメモ

月日を月の満ち欠けで定める太陰暦を基に作られた旧暦。七十二候とは、旧暦における日本の伝統的な季節の区切りで、昔の人々は季節を春夏秋冬の四季だけではなく、二十四等分した二十四節気と、七十二等分した七十二候に細かく分けて捉えていました。このことから、季節の些細な変化を大事にしていたことがうかがえます。令和8年は、昔の人々の暮らしに思いを馳せ、季節の移ろいを楽しみませんか？

1月の企画展示より図書館員おすすめの本

1月の児童展示より図書館員おすすめの本

図書館からのお知らせ

世界の文学賞

ノーベル文学賞の受賞作家をはじめ、世界各国で開催される文学賞の受賞作品を紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

展示期間:12月23日(火)~令和8年1月18日(日)

「ノーベル文学賞のすべて」

都甲幸治/編著 立東舎 2021年
ISBN:978-4-8456-3655-6

「そもそもノーベル賞とは?」といった疑問から、専門家が選ぶおすすめの受賞作家まで知ることができます。巻末には歴代受賞者の一覧が載っており、ノーベル文学賞の受賞者が探しやすくなっています。本選定の参考にしてみてください。



ウマと、十二支のどうぶつ

2026年のえとは、ウマ。そこで、ウマや十二支のどうぶつ、そしてお正月の本をあつめました。

展示期間:12月26日(金)~令和8年1月18日(日)

「十二支かくえん」

かんべあやこ/作 あかね書房 2024年
ISBN:978-4-251-09979-2



空にぽっかりうかんだ、十二支のどうぶつたちがまなぶ学校に、ねこがやってきました。校歌でねこのわるぐちを歌っているのをきいたねこは、修行して、みんなをぎやふんといわせようとします。ねこといっしょに十二支について学ぶことができる絵本です。

低学年向け

「クララとお日さま」

カズオ・イシグロ/著 土屋政雄/訳 早川書房
2021年 ISBN:978-4-15-210006-1

ノーベル文学賞を受賞したカズオ・イシグロの受賞後第一作の小説です。人間と友達になるために作られた AI ロボット「クララ」は持ち主になった病弱な少女・ジョジーのために何ができるのか、友人として一生懸命考えます。人とはなにかを学んでいくクララと、大人になって変わっていく人間達の姿を、クララの視点で語る感動長編です。

「エカシの森と子馬のポンコ」

加藤多一/作 大野八生/絵
ポプラ社 2020年
ISBN:978-4-591-16838-7



去年、北海道の牧場で生まれた子馬のポンコ。牧場をにげだしたポンコが見つけた森は、いちばんすきなところ。でもある日、川の水の声も、風の声も、いつもとちがう感じがして、長老の木・エカシに相談します。

高学年向け

令和8年1月19日(月)~3月2日(月)

小竹図書館は、

空調機器の老朽化による取替工事のため**休館**し、その間**臨時受取窓口**を開設します。

(特別館内整理期間:1月19日(月)~1月23日(金)を含む)

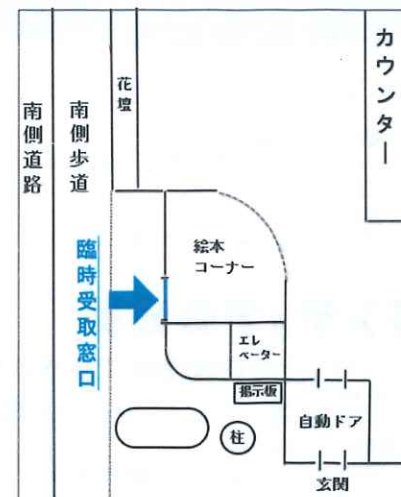
この期間は図書館の中への**立入りはできません**が、臨時受取窓口を玄関の横に開設し、予約資料の受渡しや返却などのサービスをいたします。利用者の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

期間中に実施できること

- ・予約した資料の受取
- ・予約の受付
- ・資料の返却
- ・新規登録
- ・登録の変更、更新

期間中にできないこと

- ・館内への立ち入り
- ・ブックスタート、おはなし会、よみかせなど
- ※ブックスタートの絵本引換のみ実施



完全休館日:1月19日(月)~23日(金)、26日(月)
2月2日(月)、16日(月)、24日(火)
3月1日(日)、2日(月)